

2025 年 8 月 26 日

9 月 8 日(月) 新体育館竣工式及び竣工記念イベント開催 1974 年竣工以来 初めての建て替え

広島修道大学（広島市安佐南区）では、9 月 8 日（月）に新体育館竣工式及び竣工記念イベントを開催します。

旧体育館は西区観音から現在の沼田キャンパスに移転した 1974 年 4 月に竣工しました。新体育館は「大学・地域にとって開かれた空間を提供する体育館」、「オープンで多様な居場所を創造する体育館」、「2025 年のスタンダードを 体現する体育館」をコンセプトに建設されました。メインアリーナやトレーニングルームに加え、新たにスカッシュコートやボルダリングエリア、ランニングコースを設けました。大学としてのスカッシュコート設置は全国 5 番目であり、中四国地方の大学としては初となります。

つきましては、竣工式及び竣工記念イベントを執り行いますので、ぜひともご来場・ご取材いただきますようお願い申し上げます。

詳細については、別紙をご確認ください。

別紙 1 式典及びイベント概要/取材注意事項

別紙 2 新体育館概要/竣工記念イベントゲスト（水谷隼 氏）紹介

別紙 3 学内マップ

ご取材お申込みにつきまして

ご取材をご希望の場合は、別紙をご確認のうえ、9 月 3 日【16：30】までに下記連絡先までお申し込みください。

【本件に関するお問い合わせ】

広島修道大学学長室総合企画課 本多・堀田

Tel：082-830-1102 Fax：082-830-1324

公式サイト：<https://www.shudo-u.ac.jp/> Eメール：kouhou@js.shudo-u.ac.jp

プレスリリース一覧<<公式サイト⇒報道関係の方>>

プレスリリース一覧



枚数：本紙を含め 4 枚

別紙 1 式典及びイベント概要/取材注意事項

■日 時：2025 年 9 月 8 日（月）

新体育館竣工式（昼食会・見学会含む）10：00～13：00（予定）

竣工記念イベント 13：00～16：00（予定）

■会 場：新体育館

■スケジュール

9：00 報道受付（場所：本館 1 階エントランス）

9：10 学長 記者会見

ご質問などがある場合はこの時間に質問をお願いします。

9：40 移動

10：00 テープカット

10：20 竣工式

式次第

開式の辞

理事長挨拶

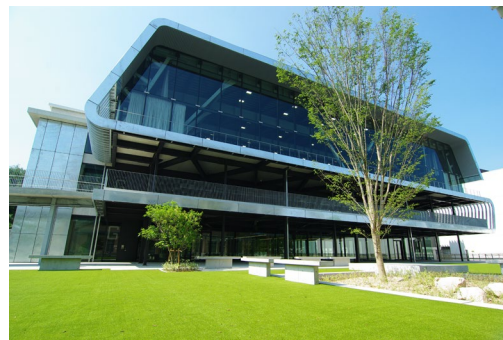
学長挨拶

祝辞

工事概要報告

感謝状・記念品贈呈

閉式の辞



新体育館（外観）

11：00 見学会

12：00 昼食会

13：00 竣工記念イベント

ゲスト：水谷隼さん

卓球イベント（学生と水谷さんの卓球対決）及びトークショー

15：30 餅まき

■参加予定人数

竣工式 176 名

竣工記念イベント 250 名

■取材時の注意事項

・お車でお越しの際は第 1 駐車場、第 2 駐車場をご利用ください。（来客用駐車場はご利用いただけません。）

・報道受付は 9：00 より本館 1 階エントランスで行います。

・9：10～9：40 に記者会見を行います。質問などがございます場合は、この時間をお願いいたします。

・竣工記念イベント中の水谷隼さんの撮影は可能ですが、単独の取材時間はございません。

別紙 2 新体育館概要/竣工記念イベント ゲスト紹介

新体育館 概要

- ・新体育館の建設は、学校法人修道学園創始 300 周年記念事業の一環として行いました。
- ・旧体育館は、観音キャンパスから現在の沼田キャンパスに移転した 1974 年 4 月に竣工しました。

新体育館 コンセプト

■大学・地域にとって開かれた空間を提供する体育館

学生、教職員はもちろんのこと、「広島修道大学」らしい地域にも開かれた体育館とします。

■オープンで多様な居場所を創造する体育館

多様な学生たちの居場所となる空間を作り、単なる体育施設としての機能だけでなく、多様な利用目的をもった利用者が集い、つながることができるオープンな場を創造する体育館とします。

■2025 年のスタンダードを体現する体育館

バリアフリーなどのユニバーサルデザイン、持続可能な社会を実現する SDGs、低炭素社会に対応するカーボンニュートラルを取り入れ、デザイン的にも機能的にも、快適で利用しやすくしながらも、時代に流されず、長く愛され続ける体育館とします。

新体育館 ポイント

- ・体育館の外観は修大（SHUDAI）の「S」、「D」の形になっています。
- ・2028 ロサンゼルスオリンピックの追加競技に採択された、スカッシュがプレイできるスカッシュコート新たに設置。大学としてのスカッシュコート設置は全国 5 番目であり、中四国地方の大学としては初となる。
- ・新たにボルダリングエリア、ランニングコースも設置。
- ・地域の自然素材を用いて、温かみを感じられる空間をめざしました。壁面のルーバーや観客席の芯材には中国地方産の杉の間伐材を使用。
- ・広場の人工芝は、トウモロコシ、サトウキビなどの植物由来のバイオポリエチレンを一部に使用した環境配慮型の人工芝。
- ・屋根には太陽光パネルを設置し、カーボンニュートラルに寄与しています。災害時には、太陽光から発電した電気を利用できるコンセントも整備。
- ・単なる体育施設としてではなく、学生の「居場所」として活用できるスペースが設けられている。

竣工記念イベント ゲスト



水谷隼 氏。木下グループ所属。

1989 年 6 月 9 日生まれ、静岡県磐田市出身の元プロ卓球選手。

5 歳から卓球をはじめ、17 歳で全日本卓球選手権優勝。当時の史上最年少チャンピオンとなり、その後前人未到の 10 回優勝を達成した。4 大会連続オリンピック出場。2016 年リオデジャネイロオリンピックの男子シングルスでは、日本人初の銅メダルを獲得。2021 年東京オリンピックの混合ダブルスでは、日本卓球界史上初の金メダルを獲得し、初代チャンピオンとなる。

2021 年に現役を引退し、現在はタレント、スポーツキャスター、卓球解説、講演活動など、多方面で活動中。

別紙 3 学内マップ

